

2010年8月12日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

**チェック・ポイント、企業のエッジ・ネットワークを保護する支社・支店環境向け  
Software Blade 搭載の「Series 80 アプライアンス」を発表  
支社・支店環境でのセキュリティ、柔軟性、パフォーマンス向上を実現**

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、支社・支店環境向けの新セキュリティ・ゲートウェイ、[Series 80 アプライアンス](#)を発表しました。38万円という低価格で1.5ギガビットのパフォーマンスを提供するSeries 80 アプライアンスは、チェック・ポイントのSoftware Bladeアーキテクチャをベースとしており、大規模なオフィスや企業と同レベルのセキュリティおよび柔軟性を提供します。

Series 80 アプライアンスには、ファイアウォール、IPS、VPN、アンチウイルス & アンチマルウェア、URLフィルタリング、アンチスパム & E-mail セキュリティなど、さまざまな Software Blade を搭載可能で、ファイアウォールは1Mbps 当たり1.6ドル未満、IPSは1Mbps 当たり5.6ドル未満というクラス最高レベルの価格性能比を達成しています。加えてトータル10GbeEの高いポート密度により、支店ネットワークの全体を1台で保護を可能とし、また、支社・支店環境の設置条件に最適なコンパクト・サイズを実現しています。Series 80 アプライアンスは、Fortune 100 企業の全社で採用されているチェック・ポイントのセキュリティ技術がベースとなっています。

チェック・ポイントの製品担当バイスプレジデントであるドリット・ドール(Dorit Dor)は、「多くの企業が、データセンターから小規模な支社・支店に至る企業ネットワーク全体を保護するうえで、より一層のセキュリティ強化とパフォーマンス向上、および管理業務の簡素化を必要としています。今回発表する Series 80 アプライアンスは、そのような小規模環境に最適なソリューションです。セキュリティ強化とパフォーマンス向上を達成しつつ、サイズと価格をともに削減しています。支社・支店環境といったネットワークの境界において、強固なセキュリティを実現します」と述べています。

Series 80 アプライアンスはワンクリックでの起動が可能で、本社の専門スタッフによる追加のサポートなしでも数分足らずでローカルに導入できます。セキュリティ管理者は、支社・支店のポリシーをチェック・ポイントのセキュリティ管理コンソールから一元的に定義可能です。こうしたポリシーやセキュリティ・プロファイルは支社・支店環境のゲートウェイに自動的に適用されるため、導入を簡素化し管理負担を軽減しながら、セキュリティの一貫性を強固に維持することができます。

マネージド・セキュリティ・サービスを提供する Allstream 社のシニア・プロダクト・マネージャであるクレイグ・

デボア(Craig Deveau)氏は、「チェック・ポイントの Series 80 アプライアンスによって、包括的なセキュリティを実現することができました。セキュリティの目標レベルを高く設定し、リモートにある顧客ネットワーク全体にわたって一貫したセキュリティを確保することができました。さらに、ポート密度が高いため、支社・支店環境におけるスイッチやルータの導入が最小限で済み、ローカルに専任の IT 担当者が不在でも容易にセキュリティの一貫性を維持することができます」と述べています。

Series 80 アプライアンスの詳細については、

<http://www.checkpoint.co.jp/products/series-80-appliance/index.html>をご覧ください。

「今、市場から求められているのは柔軟性とシンプルさです。Series 80 アプライアンスは、セキュリティを全体的に強化しつつ、同時にこれら 2 つのニーズに対応しています」とドールは述べています。

#### **受注開始時期**

Series 80アプライアンスは発表同日から受注が開始され、各国のチェック・ポイント正規販売代理店を通じてご購入いただけます。チェック・ポイントのパートナーについては、<http://partners.us.checkpoint.com/partnerlocator/>をご覧ください。

#### **ネットワーク・セキュリティ製品向けダイレクト・エンタープライズ・サポート(EBS)について**

チェック・ポイントでは、Series 80 を含むネットワーク製品について、日本語でダイレクト・サポートを行うサービス「EBS」を提供しています。本サービスには、24時間365日対応する「Premium」と、平日営業時間内で対応する「Standard」の 2 つに分かれています。EBS については、<http://www.checkpoint.co.jp/sales/jpebs/index.html> をご覧ください。

#### **Check Point Software Technologies Ltd.について**

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。チェック・ポイントは、革新的セキュリティ技術である Software Blade アーキテクチャのさらなる開発と発展に努めています。Software Blade アーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、36名の従業員を擁しています。

####

©2003-2010 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1

SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

担当 マーケティング担当 溝口

Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501

Email: info\_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン

担当 落合

Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189